



## 会長退任のご挨拶

島根県グラウンド・ゴルフ協会  
前会長 倉井 毅

会報「ふれあい15号」の原稿の依頼を受けた。思い出すままに書きます。

昭和57年に鳥取県泊村で誕生したニュースポーツ、グラウンド・ゴルフが島根県内の所々で楽しまれているとの話は聞いていた。旧広瀬町の八幡町の有志が同好会を結成して河川敷にコースを作り楽しんでおられた。

そんな折、「島根県の協会を作ろう」との呼びかけがあり、メンバーの代表が「倉井君、どんな話になるかわからんが、人事の話が出たらあんたを会長に推薦するからな・・・」。何もわからないまま会長として平成元年に島根県グラウンド・ゴルフ協会がスタートした。

私事ですが、昭和62年4月、県議会議員に初当選し、それまでの生活が一変し、個人的な行動が一切許されぬ身となってしまいました。設立総会をどこで開いたのか、会則はどうして決めたのか全く思い出せない。以来30年、歴代の事務局長をはじめ役員の方皆さんにおんぶに抱っここの会長でありました。

### ○忘れられない大会

県協会結成から間もないころ、平成4年に第5回全国スポーツレクリエーション祭、平成7年には第8回全国健康福祉祭が島根県で開催された。体制が整っていないなかで、来る日も来る日も準備に追われたことを思い出す。

なかでも、スポレク祭は忘れることのできない大会であった。大雨の中、全国からプレーヤーが参加されているので中止できなかった。グラウンドを川のように水が流れ、思い切り打ったボールも5メートル先で止まる有様。

### ○5代の全国協会の会長に仕える

昭和58年に全国グラウンド・ゴルフ協会が設立された。当時、鳥取女子短期大学の学長をしておられた元オリンピック金メダリスト南部忠平氏が初代会長に就任された。以降、全国協会の会長は山田敬三氏、鈴木祐一氏、杉山重利氏、そして現在の園山和夫氏と続いている。この間、何回も県協会会長の辞任・交代を申し出たが、聞き届けてもらえないまま30年もの永きにわたり会長を続けてきた。

### ○第30回全国交歓島根県大会

昨年、第30回全国交歓島根県大会を開催し、盛大・成功裏に終了することができた。一条乱れぬ大会運営は、全ての参加者から高い評価を得たことはご存知のとおりです。園山会長をして「私の知る大会の中で最高の大会でした」との評価であった。私の退任には最高の舞台となった。

最後に、会員各位、歴代の役員の方皆さんに感謝と御礼を申し上げます。

## 副会長就任のご挨拶

副会長 城山 勝吉

平成30年度理事会において、副会長のご指名を受け、総会でご承認を頂きました。その任は重く、浅学非才の私には協会や会員の皆様に対し御迷惑になると辞退を致しましたが、先輩諸兄の励ましの言葉や地域性を鑑み、お受けする事と成りました。しかし、未だにお受けして良かったのかと振り返る昨今です。お受けした以上は、私に出来る全力投球をする覚悟で過ごしております。

私達高齢者が心身共に元気に過ごす為の生涯スポーツは多々ありますが、適度な運動量、思考力の活性化、仲間作り、これらを満たす生涯スポーツはグラウンド・ゴルフ以外にはないと私は確信をしております。高齢者は増えても各種スポーツ、趣味の多様化でなかなかグラウンド・ゴルフの本当の良さ、楽しさを理解してもらえず仲間が増え難い現状で、日本協会・県協会においても会員数は現状維持ないし微減の状態に有ります。

私は常々自治体においても然りですが、スポーツ団体においても会員数の増減はその団体の活力に関わる大きな問題と受け止めております。まずはグラウンド・ゴルフの楽しさ、良さを知って頂き、新会員の増強を会員の皆様と共に諮れたらと思っております。

今年度も県協会では沢山の行事が計画をされております。その一つ一つが将来の県協会の有るべき姿、状態に直結する行事ばかりです。微力では有りますが全力投球でその任を果たして参りたいと思っております。今後共に先輩諸兄の建設的で率直なご意見を賜ります様をお願い申し上げます。

# 第1回 倉井毅杯グラウンド・ゴルフ交歓大会 開催!

第1回倉井毅杯グラウンド・ゴルフ交歓大会が、第31回全国健康福祉祭島根県予選会を兼ねて、4月20日(金)に出雲健康公園で開催されました。この大会には、隠岐ブロックからの18名を含め、県内から828名のグラウンド・ゴルフ愛好者が参加しました。

県協会設立以来30年の永きにわたり、会長として組織の確立・発展に貢献された倉井前会長から、会長退任にあたり優勝杯贈呈の申し出がありました。前会長のご功績・思いを末永く受け継いでいくため、倉井毅杯グラウンド・ゴルフ交歓大会を新たに開催することとしました。開会式では、日本協会会長と島根県協会会長から顕著なご功績に対し倉井前会長に感謝状が贈呈されました。表彰式では、前会長が丹精込めて栽培された米“にこまる”5kg袋が、特別賞として男女入賞者の各6名に授与されました。



# 第16回 中国地区2級3級普及指導員研修交歓大会 開催

第16回中国地区2級3級普及指導員研修交歓大会が、中国5県から583名が参加し、6月21日・22日に出雲市で開催されました。21日は出雲健康公園で実技研修、22日は大社文化プレイスうらら館で研究協議が行われました。この大会の参加枠は、各県100名となっていますが、鳥取県以外はそれ以下であったため、島根県は参加希望者全員(293名)が参加しました。

高齢化が進む我が国においては、認知症患者の増加は大きな社会的課題となっています。そのため、研究協議では、「認知症とグラウンド・ゴルフ」をテーマとした講演会が行われました。島根大学病院の安部哲史助教は、「グラウンド・ゴルフは、①体を動かす(運動習慣)、②スコアを記憶し計算する(知的活動)、③仲間と楽しい時間を過ごす(社会活動)、④達成感が味わえる(意欲を刺激)ため、認知機能の維持において、大変良い要素を複合的に含んでいる。」と講演されました。

グループ	順位	県名	チーム名	氏名	打数
Aグループ	1	広島	福山市協会	稲垣 裕泰	28
	2	岡山	備中・倉敷会	田村 誠	31
	3	島根	出雲支部協会	大國 守恵	32
	4	広島	呉市協会	高野 俊介	32
	5	岡山	東備・備前会	柴田 国定	33
	6	島根	三刀屋町協会	藤原 逸夫	33
Bグループ	1	岡山	備北・有漢会	日笠 光夫	30
	2	岡山	備前・岡山会	林 浩司	30
	3	島根	大田市協会	水川 篤三	30
	4	島根	大社町協会	松井 宏治	32
	5	山口	秋吉台協会	坂田 利明	32
	6	島根	平田連盟	土江 政光	33
Cグループ	1	島根	平田連盟	長岡 義彦	23
	2	島根	大社町協会	室田 俊孝	28
	3	広島	尾道市協会	有馬 武志	29
	4	島根	八雲町協会	山崎 和義	30
	5	山口	美祢協会	岩本 克代	31
	6	島根	八束協会	門脇 正志	31





# グラウンド・ゴルフのルール等の質疑について



副会長・普及指導員育成委員長 春日 茂

最近、良くある質問や日本協会のルール等委員会からの回答を数点記載してみました。ルールを正しく理解し、グラウンド・ゴルフを楽しんでいただきたいと思います。

**Q1**

ある大会で、打ったボールがホールポストを超えたときは、全てマークしなさいと言われました。理由を聞いたら、ボールを置いたままだと次の打者のボールが当たって止まることもあり、それは第7条の援助になるのではないかとのことでしたが。

**A1** 全てのボールにマークする必要はありません。ボールのマークは他のプレーヤーの邪魔になると思われるとき、要求されたときです。

**Q2**

グラウンド内では小枝・砂などの除去はできないとありますが、実際には小枝など多く見かけることがあります。ルールが実態に沿っていないと思いますがルール改正の考えはありませんか。

**A2** 改正の考えはありません。グラウンド内の小枝・砂などはゲーム前に除去し、ゲーム開始後は「あるがままの状態プレー」して下さい。

**Q3**

後続プレーヤーのボールが自分のボールに当たりそうになったので、自分のボールを拾い上げてボールを通過させたのち、ボールを元の位置に戻した場合の処置は。

**A3** マークをしなくてボールを拾い上げてはいけません。また、前のプレーヤーの動きを確認してボールを打つようにして下さい。

**Q4**

ホールポストの脚に触れているボールを軽く打った場合、ボールは脚についたまま動かなかったと判断されることがあります。同伴プレーヤーに打音が聞き取れる場合でも打ったことにはならないでしょうか。

**A4** クラブがボールに触れても、ボールが動かなければ打ったことにはなりません。しかし、打った(ヒットした)場合はボールが移動しなくても1打になります。

**Q5**

プレーの途中でホールポストが正しくセットされていないことに気づいたが、そのままプレーを続けた。その後、プレーの途中でプレーヤーの接触等で動いてしまった。どの時点で正しくセットすれば良いか。

**A5** プレー中にホールポストが動いた場合は、その組のプレーが始まった時の状態(正しくセットされていない状態)にセットして下さい。ただし、その組の全員のプレーが終了したら、正しい位置にセットし、次のホールに移動して下さい。

## グラウンド・ゴルフの理念

「ルールブック2018」が発行されました(税込500円)。今回の改訂では、「グラウンド・ゴルフの理念」を再確認するページが新たに設けられました。

グラウンド・ゴルフの理念を正しく理解し、フェアプレーやグッドマナーを心掛け、みんなで楽しく気持ちよくプレーしましょう。

### “人間を重視するスポーツ”である

スポーツに人間を合わせるのではなく、プレーする人にスポーツを合わせるという考えに基づいて考案されたスポーツです。

### “結果を含めた過程を重視するスポーツ”である

プレーの結果として勝つことの楽しさを感じることは当然ですが、それ以上に、結果に至る過程が大切にされ、プレーヤー同士の交流や触れ合いなどが重視されます。

### “自律的な行動を重視するスポーツ”である

プレーヤーの自立性が重視され、自分自身を審判する公平性や公正さが強く求められます。グラウンド・ゴルフというスポーツは、ルール違反をする人はいないという前提で成り立っています。

## ホールインワンに魅せられて

松江市協会 窪田 青 滋

グラウンド・ゴルフに魅せられて4年数ヶ月。未だに納得のできるプレーが少ないから、手引書を読み返しプレーに向き合う日々を送っている。

4年前の桜の季節、家内の兄姉夫婦に誘われて花見を兼ねたグラウンド・ゴルフに出向いた。満開の桜の下で弁当を広げ、その後グラウンド・ゴルフに興じた。すると、15mでビギナーズラックのホールインワンが出た。ビギナーズラックで万馬券を的中したような興奮だった。

これまで、さほど興味を示さなかったスポーツであるが、あの時の興奮が忘れられなくなった。それから数週間後のこと、ある切っ掛けから家内が専用のクラブがほしいと云うようになった。当方も、あのホールインワンの醍醐味が忘れられなくなっていたから、直ちにネットショッピングでクラブセットを買い求めた。そして、兄姉夫婦と頻りにグラウンド・ゴルフを楽しむようになった。

一方、家内の元勤務先の大先輩・Tさんに誘われて、夫婦で少しずつ大会にも参加するようになったものの、恥ずかしいような結果ばかりだった。ご高齢の皆さんが、楽しそうにとても上手にプレーされている。当方も直ぐにでも、上手になると安易に考えていた。しかし、考えていた以上にこのスポーツの奥深さとか、メンタル面に左右されるものと思知らされている。集中力を欠き、ちょっとしたミスが出ると思わぬ展開になること。

真逆にちょっと上手くいくと、つまり思わぬところでホールインワンが出るとその後の展開が一気に好転するなど、時おり実力以上のものも出現する。だから、病みつきになる不思議な魅力を秘めたスポーツでもある。今、当方らにとって一番面白い頃であろう。

本年2月に発足したTさんが代表の「松江あすなるGGC」に夫婦で加入し、日本グラウンド・ゴルフ協会までの登録会員になった。いつかはダイヤモンド賞をと思っているためである。

一方、常に上手な人のプレーを思い出しながら、自らとの違いや凡ミスを反省する日々でもある。そして、少しでも上に上げられるよう近隣のグラウンド・ゴルフ場に出向き、試行錯誤しながらプレーに興じている。

ちなみに日本グラウンド・ゴルフ協会の健康調査によると、『運動器が鍛えられ、心の健康も維持され“健康寿命の延伸”に繋がるのが期待できる』とのこと。ならば、第二の人生は「あかるく、楽しく、元気よく」(松江あすなるGGC・キャッチフレーズ)とありたいものである。

### 平成29年度ホールインワン基金

団体名	基金	団体名	基金	団体名	基金
島根県協会	182,585	出雲支部協会今市クラブ	25,400	大東協会	12,300
伯太町協会	18,600	出雲支部協会大津町協会	10,600	雲南市三刀屋町協会	6,600
広瀬町協会八幡町同好会	11,400	出雲支部協会川跡悠遊クラブ	25,850	仁多町協会	5,600
松江市協会	55,600	出雲支部協会神西協会	13,400	大田市協会	26,100
美保関町協会	9,450	平田連盟	24,500	桜江町協会	8,100
東出雲町協会	50,400	斐川町協会	49,800	浜田市協会	11,000
八雲町協会	40,100	大社町協会	20,500	旭町連合同好会	6,700
八束町協会	15,900	出雲市協会	52,200	西ノ島町協会	10,000
鹿島町協会	20,400	雲南ブロック協議会	8,800	海士町協会	11,500
宍道町協会	20,000	加茂町協会	27,300	合 計	940,386
出雲支部協会	153,901	木次協会	5,800		

平成 29 年度登録団体男女別会員数および普及指導員数

ブロック	団体名	会員数				普及指導員数				
		会員	男性	女性	女性比率	公認	1級	2級	3級	計
安来	安来GG協会	300	185	115	38.3	0	0	7	32	39
	広瀬町GG協会	106	77	29	27.4	0	1	2	18	21
	伯太町GG協会	72	55	17	23.6	0	0	3	10	13
松江	松江市GG協会	270	202	68	25.2	0	2	11	136	149
	美保関町GG協会	76	40	36	47.4	0	0	2	21	23
	八束町GG協会	137	66	71	51.8	0	1	4	44	49
	東出雲町GG協会	173	105	68	39.3	0	1	4	33	38
	八雲町GG協会	102	75	27	26.5	0	0	3	33	36
	鹿島町GG協会	91	56	35	38.5	0	0	3	15	18
	玉湯体協GG部	35	22	13	37.1	0	0	2	25	27
	宍道町GG協会	55	41	14	25.5	0	0	1	20	21
出雲	出雲支部GG協会	411	302	109	26.5	0	5	9	179	193
	平田GG連盟	128	104	24	18.8	0	1	5	52	58
	斐川町GG協会	244	171	73	29.9	0	0	8	38	46
	大社町GG協会	74	44	30	40.5	0	1	2	20	23
	湖陵町GG協会	73	48	25	34.2	1	1	3	28	32
	多伎町GG協会	52	36	16	30.8	0	0	2	26	28
	佐田町GG同好会	20	16	4	20.0	0	0	0	5	5
雲南	加茂町GG協会	148	92	56	37.8	0	2	3	24	29
	木次GG協会	58	46	12	20.7	0	0	2	9	11
	雲南市三刀屋町GG協会	40	32	8	20.0	0	0	1	10	11
	大東GG協会	105	65	40	38.1	0	1	3	45	49
	雲南市かけやGGC	16	6	10	62.5	0	0	0	1	1
	仁多GG協会	83	47	36	43.4	0	0	3	11	14
	横田町GG協会	74	56	18	24.3	0	0	3	24	27
	頓原GGC	17	11	6	35.3	0	0	0	5	5
赤名GG同好会	13	8	5	38.5	0	0	1	1	2	
大田 邑智	大田市GG協会	210	143	67	31.9	0	1	5	69	75
	仁摩町GG協会	28	18	10	35.7	0	1	1	3	5
	邑智町GG協会	21	10	11	52.4	0	0	0	6	6
	大和GG同好会	13	5	8	61.5	0	0	3	5	8
	邑南町石見GG協会	45	31	14	24.4	0	0	3	28	31
	はすみGG連盟	39	17	22	56.4	0	0	0	6	6
	瑞穂GG愛好会	20	17	3	15.0	0	0	1	0	1
	川本町GG協会	25	17	8	32.0	0	0	0	3	3
江津 浜田	江津市GG協会	101	70	31	30.7	0	3	5	28	36
	桜江町GG協会	138	93	45	32.6	0	0	2	20	22
	浜田市GG協会	68	43	25	36.8	0	0	2	17	19
	旭町連合GG同好会	26	24	2	7.7	0	0	1	3	4
	金城町GG協会	44	26	18	40.9	0	0	2	9	11
益田	益田市GG協会	273	171	102	37.4	0	0	6	50	56
	吉賀町GG協会	73	44	29	39.7	0	0	3	19	22
	津和野町GG連盟	20	16	4	20.0	0	0	1	9	10
隠岐	隠岐の島町GG協会	46	26	20	43.5	0	0	2	8	10
	西ノ島町GG協会	35	15	20	57.1	0	0	1	5	6
	海士町GG協会	4	4	0	0.0	0	0	2	0	2
	知夫村GG協会	20	14	6	30.0	0	0	0	0	0
合 計		4,222	2,812	1,410	33.4	1	21	127	1,153	1,302

平成 30・31 年度島根県グラウンド・ゴルフ協会登録団体役員名簿

団体名	会長	事務局長	評議員	団体名	会長	事務局長	評議員
安来協会	金山喜次夫	宮本 薫	福島 清	横田町協会	荒井 昌洋	吉田 勉	荒井 昌洋
広瀬町協会	瀧 正夫	田中 勇嗣	松坂 一則	頓原GGC	土江 勝美	安部征津子	土江 勝美
伯太町協会	西奥 浩子	福嶋 次朗	小松原寛美	赤名同好会	三上 和人	高橋 謙二	高橋 謙二
松江市協会	中村 幸雄	深瀬 征夫	深瀬 征夫	大田市協会	馬庭 保夫	小田 弘治	水川 篤三
鹿島町協会	高橋 通富	野畑 敏朗	野畑 敏朗	仁摩町協会	藤間 元康	泉 秀彦	田中 利明
美保関町協会	松本 優	森脇隆太郎	梅木 啓一	川本町協会	沖田 正人	沖田 正人	沖田 正人
八雲町協会	山崎 治滋	水野 静二	石倉 武治	邑智町協会	門田 辰夫	原 清則	原 清則
玉湯体協部	伊藤 薫	小室 満則	余村 敬三	大和同好会	井原 希江	井原 次徳	中原 京子
宍道町協会	八幡 登	高橋 美雄	高木 健男	瑞穂愛好会	竹辺 正人	野田 修喜	竹辺 正人
八束町協会	足立 璋光	門脇 正志	門脇 正志	はすみ連盟	戸田 淳	三好 巖	荒砂 良明
東出雲町協会	越野 幸二	狩野 茂夫	吉儀 明弘	邑南町石見協会	南原 慎人	石橋 寛孝	石橋 寛孝
出雲支部協会	門脇 要治	三浦 美登	三浦 美登	江津市協会	城山 勝吉	安原 良明	安原 良明
平田連盟	山根 洋治	岡 俊文	岡 俊文	桜江町協会	小笠原 弘	山口 忠幸	山口 忠幸
佐田町同好会	安食 勇	杉本 稔	安食 勇	浜田市協会	須山 隆	岡本 栄	村上 清志
多伎町協会	森本 敏雄	松村 基樹	森本 敏雄	金城町協会	藤若 早男	隅田 正三	隅田 正三
湖陵町協会	今若 祐準	山本 稔	山本 稔	旭町連合同好会	藤本 正士	内藤三樹雄	藤本 正士
大社町協会	長廻 利行	前島 力	室田 俊孝	益田市協会	大久保五郎	澄川裕美子	大久保五郎
斐川町協会	山田 康弘	小村 収	小村 収	吉賀町協会	白井 秀雄	村上 勝史	白井 秀雄
加茂町協会	舟木 清	中林 誠	高尾 眞平	津和野町連盟	大庭 照夫	安見 隆義	安見 隆義
大東協会	落合 傳吉	坂本 大蔵	坂本 大蔵	隠岐の島町協会	藤田 節雄	妹尾 實	下澤 君江
木次協会	高橋 治男	大坂 潔	高橋 治男	海士町協会	神宅 寿昭	永原 薫	神宅 寿昭
雲南市三刀屋町協会	佐藤 孝吉	吉田 久司	加本 勝	西ノ島町協会	中浜 堯介	平木 満	中浜 堯介
雲南市かけやGGC	茂富 勉	茂富 勉	茂富 勉	知夫村協会	鹿島 洋	崎 秀政	崎 秀政
仁多協会	佐藤 慎一	稲田 栄之	稲田 栄之				

**川柳**

出雲支部協会 築森寛喜

参加賞実用品に妻笑顔  
古希過ぎて燃えるものありクラブ持つ  
打つてからクラブを杖にポストまで

多伎町協会 松本弘臣

36(さんろく)に眼差しそそぎうつ一打  
6(ろく)の玉転がりこめと走り出す

(注) 36 ホールポスト低円の直径 6 ボールの直径

**短歌**

吉賀町協会 村上勝史

梅雨明けの宣言ありし今の朝(このあした)  
GG(ジージー)場に蟬の声聞く  
独り身となりて久しき友なれど  
グラウンドゴルフで伴侶を見つけし  
長き日々家に籠もりしかの人が  
グラウンドゴルフで笑顔を見せる

## 熱中症に注意!!

今年の夏は、異常ともいえる猛暑日が続きました。埼玉県熊谷市では41.1℃を超えました。テレビでは連日のように高温注意情報を報じていました。

「猛暑」で心配されるのが「熱中症」です。熱中症は、室温や気温が高い中で作業や運動を行い、体の水分と塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなって、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときにはけいれんや意識の障害など、様々な症状をおこす病気です。特に高齢者は、汗をかきにくくなっている、暑さを感じにくくなっている、体温をさげるために体の反応が弱くなっているため、注意が必要です。熱中症にならないためには、「水分を」こまめにとる、「塩分を」ほどよくとる、「睡眠環境を」快適に保つ、「丈夫な体を」つくる、ことを心がけて下さい。

グラウンド・ゴルフに熱心な親を心配する家族から、日本グラウンド・ゴルフ協会に次の要望が寄せられています。

親が自分で制御できればいいのですが……。娘の基本的な考えは、もちろん楽しく外でグラウンド・ゴルフを楽しんでもらうことにはすごく賛成です。

しかし今年の夏は、帽子や保冷剤、水分など万全で行って楽しんでも、帰ったら顔が真っ赤になってぐったり疲れている様子を見ると、天気予報でも外出は控えるようになど言っているのに、大会など強行するのは、熱中症など危険では?と疑問にも思います。楽しさのあまり参加したくなる気持ちも本当に分かります。抑えられない自己責任なものも分かります。年配の方がほとんどで、元気な方が多いのも分かります。

でも競技も屋根があって日陰で行うわけでもないと思うので、注意喚起でダメなら中止して欲しい。猛暑日の大会は中止を検討して下さい。親の楽しみを奪うようで本当に心苦しいのですが、安全に楽しく競技をしてもらいたいのです。本当に申し訳ありません。



## フェアプレイ7カ条

公益財団法人日本体育協会は、フェアプレイの意味を凝縮した「7カ条」を制定しています。スポーツにおいてだけでなく、ふだんの生活でも自らの行動の指針となるものです。

1. 約束を守ろう
2. 感謝しよう
3. 全力をつくそう
4. 挑戦しよう
5. 仲間を信じよう
6. 思いやりを持とう
7. たのしもう



## 編集後記

平成30年6月21日・22日、中国地区2・3級普及指導員研修交歓大会が出雲市で開催されました。大会二日目の講演会で島根大学病院の安部哲史助教は、グラウンド・ゴルフは生活習慣病の改善には最適な運動である事と発表されました。県協会はホールインワン基金で島根県内の社会福祉協議会に福祉事業の推進に利する福祉車両8台を贈呈してきました。これからも皆様の大会・練習を通じて健康増進と社会福祉事業に貢献すべきと感じました。(足立璋光)